



平成 29 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 三菱商事株式会社
代表者名 代表取締役 社長 垣内 威彦
(コード:8058、東証第 1 部)
問合せ先 広報部 報道チームリーダー
吉田 達矢(03-3210-2007)

通期連結業績と前期実績との差異および通期個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期通期連結業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、平成 29 年 3 月期通期個別業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期 通期連結業績と前期実績との差異

(単位:百万円)

	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
前 期 実 績 (A) 平成 28 年 3 月期	▲92,823	▲132,664	▲149,395
今回発表業績(B) 平成 29 年 3 月期	601,440	480,074	440,293
増 減 額 (B - A)	694,263	612,738	589,688
増 減 率 (%)	-	-	-

2. 平成 29 年 3 月期 通期個別業績と前期実績との差異

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 期 実 績 (A) 平成 28 年 3 月期	5,929,566	▲131,679	▲156,328
今回発表業績(B) 平成 29 年 3 月期	5,216,706	103,707	127,805
増 減 額 (B - A)	▲712,860	235,386	284,133
増 減 率 (%)	▲12.02%	-	-

3. 差異が生じた理由

(平成 29 年 3 月期 通期連結業績と前期実績との差異)

当社の平成 29 年 3 月期通期連結業績は、前期に計上した資源関連資産の減損損失の反動などにより、税引前利益及び当期利益は前年実績を上回る結果となりました。

(平成 29 年 3 月期 通期個別業績と前期実績との差異)

当社の平成 29 年 3 月期通期個別業績は、販売数量の減少及び油価低迷の影響等により、売上高が前期実績を下回る結果となりました。

また、保有する株式の評価損等が減少したことにより、経常利益及び当期純利益は前期実績を上回る結果となりました。

以 上